丸子北中学校だより
Carillon times
No. 17　R5. 12. 27
発行：学校長 川口伸哉

学校教育目標　**自主　友愛　鍛錬**　教師も生徒も伸びる学校

＜第２回生徒総会の様子から＞ ～生徒会の運営が２年生に引き継がれました～

１２月１５日（金）に第２回生徒総会が行われ、１年間の活動の成果と課題について審議し、すべての議案が承認されました。総会の中で、新たな２年生の役員が紹介され、３年生がリードしていた生徒会の運営が２年生へと引き継がれました。厳かな雰囲気の中で整然と行われ、２学期の締めくくりにふさわしい立派な生徒総会であったと思います。

私は発表する生徒があまり出ずに、静かでしんみりとした総会になるのではないかと予想していたのですが、その予想に反して、時間内では応対しきれないほどに発表者が多く、驚くと同時に感心してしまいました。意見が多くでるということは、学校をもっとよくしていきたいという気持ちの表れです。これからもその気持ちを持ち続けてほしいと思います。発表してくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。また、発表しようと並んでくれた皆さん、時間がなく残念でしたが、皆さんの前向きな姿は確かに見とどけました。ありがとうございました。

３年生の皆さんは、全校の中心となって生徒会活動に取り組み、素晴らしい力を発揮してくれました。「生徒会が学校を支えてくれている」という気持ちを強く持てるほど、皆さんの活躍ぶりに感謝しています。今まで、本当にありがとうございました。

今後は、２年生の皆さんが生徒会の中心になっていきますが、ぜひ、３年生に負けないくらいの力を発揮してほしいと思います。それが今までお世話になった３年生への恩返しになります。きっと、皆さんの後を継ぐ、１年生も応援し、協力していってくれるはずです。私たち職員も、皆さんと同じように、学校をもっとよくしていきたいと思っていますので、生徒会の取組を支えていきます。全員の力で、丸子北中学校をよくしていきましょう。

＜２学期が終了しました＞ ～冬休みに将来の夢や希望について考えてみましょう～

本日、終業式を行い、２学期を終了しました。登校日数は多かったのですが、学年や学校の行事も多くあり、私はあっという間に２学期が終わってしまったという気持ちでいます。

さて、終業式の校長講話では、私は嬉しかったことを３つに絞って全校生徒に伝えました。「秋桜祭が大成功だったこと」「校内での挨拶がよくなってきたこと」「学校生活が楽しいと感じている生徒が多いこと（※生活アンケートの結果から）」です。特に、「学校生活が楽しい」と感じている生徒が多かったことは、私たち職員全員のモチベーションの向上になりましたので、生徒のために、学校のために、今まで以上に張り切って仕事をしていきたいと思います。生活アンケートの結果で予想外であったのが「自分の将来（進学や就職）について、考えを持っている」が、全体の６８％と低かったことです。このことにも触れ、自分の子どもの頃の夢や有名人の夢を例に出しながら、「冬休みは将来の夢や希望について考えてみませんか」という提案をしました。冬休みにご家庭でも話題にしていただければ幸いです。

２学期は学習時間がたくさんあり、行事も多く、子どもたちは学習面や生活面でさらに成長を遂げたことを実感しています。保護者の皆様の温かいご理解とご協力をいただけたからこそだと思っています。ありがとうございました。３学期は１年間のまとめの学期です。ご家庭でも学校でも１年間の子どもたちの成長を十分に感じられる学期になればと思っていますので、引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。２０２４年が皆様にとってよい年になりますようお祈り申し上げます。